一般社団法人日本保育学会

第 10 回　中部ブロック研究集会要項

中部ブロック理事・評議員会

中部ブロック研究集会では、コロナ禍以降、オンラインでのシンポジウムを開催して参りました。昨年度から、対面及び研究発表の機会を設けることとなりました。本年度も昨年度同様、シンポジウムを対面（＋Zoom 配信）で行うとともに、保育学会会員による研究発表と、中部地区の幼稚園・保育所・認定こども園の実践報告という 2 部を設けることとしました。

1. 研究集会プログラム

場所：名古屋柳城女子大学・名古屋柳城短期大学

2027 年 2 月 21 日 09：30　開場

10：00～11：40　シンポジウム「保育における遊びの深まりを考える」
大豆生田啓友（一般社団法人日本保育学会副会長・玉川大学）
津金美智子（名古屋学芸大学）

13：00～14：00　研究発表・実践報告　第 1 部

14：00～15：00　〃　第 2 部

2. 大会参加費

【会員】参加・オンデマンド配信　1,000 円（オンデマンド配信のみをご希望の場合も含む）
【会員】参加・研究発表（筆頭）・オンデマンド配信　2,000 円
【会員】参加・研究発表（連名）・オンデマンド配信　1,000 円
【会員】参加・実践報告（筆頭）・オンデマンド配信　2,000 円
【会員】参加・実践報告（連名）・オンデマンド配信　1,000 円
【会員（大学院生）】参加・研究発表（筆頭）・オンデマンド配信　1,000 円
【会員（大学院生）】参加・研究発表（連名）・オンデマンド配信　1,000 円
【非会員】参加・オンデマンド配信　1,500 円（オンデマンド配信のみをご希望の場合も含む）
【団体（発表 1 件につき）】参加・実践報告・オンデマンド配信　3,000 円
＊連名発表者がシンポジウムにご参加いただく場合、お席に限りがございます。

3. 研究発表の申し込みをされる方

《発表資格について》

○ 保育学会の正会員である。
○ 発表申し込み（筆頭発表者や連名発表者の氏名、演題、要旨の提出）を下記の期日までに行っている。　※申込内容や要旨は、そのまま抄録集に掲載されます。

《発表の内容について》

○ 研究発表は未発表のものに限る。
○ 研究発表は、日本保育学会の倫理綱領を踏まえ、個人の責任において行う。
○ 保育学研究倫理ガイドブック 2023 を踏まえ、「倫理的配慮」を明示のうえ、発表を行う。
○ 研究発表は、要旨を提出し、当日参加し、議論に参加することで認められる。
○ 筆頭発表は、1 人 1 回に限る。連名発表についてはその限りではない。

《発表の形式について》

○ 発表のサイズは A0 以内とする。

4. 実践報告の申し込みをされる方

《発表資格について》

○ 日本保育学会中部ブロックに所在のある園である。
　中部ブロックは、愛知・三重・静岡・石川・福井・富山・長野・新潟である。
○ 発表の申し込み（筆頭発表者や連名発表者の氏名、演題、要旨の提出）を下記の期日までに行っている。※入力した要旨は、そのまま抄録集に掲載されます。

《実践報告の内容について》

○ 実践報告は、各園の実践における工夫や課題などをまとめたものである（単なる園紹介ではない）。
○ 実践報告は、日本保育学会の倫理綱領を踏まえて行う。
○ 実践報告は、要旨を提出し、当日参加し、議論に参加することで認められる。

《実践報告の形式について》

○ 当日は、A0 以内のスペースを活用する。
（例えば、模造紙等にまとめ、当日、貼り付けるなども可）。

5. 申し込み期日

申し込みは、日本保育学会 HP＞中部ブロック研究集会（Peatix の HP へリンク）からお申し込みください。

○ **研究発表：2027 年 1 月 20 日 22:00**
○ **保育実践報告：2027 年 1 月 20 日 22:00**
○ **参加・オンデマンド配信：2027 年 2 月 20 日 10:00**

問い合わせ先

日本保育学会　中部ブロック理事　担当　上田敏丈　名古屋市立大学
Mail： ueda@hum.nagoya-cu.ac.jp